

2021年6月21日

各 位

上場会社名 アールビバン株式会社  
 代表者 代表取締役会長兼社長 執行役員 野澤 克巳  
 (コード番号 7523)  
 問合せ先 取締役執行役員 経営企画室長 樋口 弘司  
 (TEL 03-5783-7171)

## 業績予想に関するお知らせ

当社は、2021年5月14日に公表いたしました「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において、未定としておりました2022年3月期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結業績につきまして、今般その見通しを得ましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2022年3月期の連結業績予想について

##### (1) 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	4,750	950	900	550	51.77
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	3,390	680	678	233	22.12

##### (2) 2022年3月期通期連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	9,600	1,900	1,850	1,100	103.54
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	7,886	1,569	1,603	586	55.32

#### 2. 公表の理由

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年5月14日の2021年3月期連結業績公表時点では、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の発令等不確定要素が大きく、連結業績に与える影響を合理的に算出することが困難であったため、「精査中(未定)」としておりました。

依然として新型コロナウイルス感染症の影響は不透明であり、連結業績予想を正確に算出することは困難ではありますが、現時点で入手可能な情報や一定の前提等に基づき算出した結果として、本日公表するものであります。

2021年4月以降の新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等により、一部において、版画の展示販売会の開催中止、ホットヨガ事業の店舗の休業・営業時間短縮等の影響はあるものの、現時点では、売上高には、大きな影響は生じておりません。

ただし、依然として、ホットヨガ事業・フィットネス事業の会員数の厳しい状況は続いております。

(新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言等の影響及び当該事象による今後の事業等のリスクについて)

当該事象による今後の事業等のリスクにつきましては、緊急事態宣言(休業要請)等により、催事(イベント等)の開催制限や施設の使用制限等が再度発生した場合には、版画の展示販売会の開催中止、ホットヨガ事業・フィットネス事業の店舗の休業の発生により、売上高が減少する可能性がございます。

今後の状況の変化によって、今期の連結業績予想に関して開示すべき重要な事象等が生じた場合には、速やかに公表いたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上